

JA うつのみや・JA 全農とちぎ 農機事業一体運営調印式



池田 佳正
JA全農とちぎ 代表理事

横松 久夫
JAうつのみや 代表理事

特集

令和4年度事業計画 栃木県本部 部門別具体策 各種キャンペーンで県産農畜産物をPRしました!

CONTENTS

トピックス

JAうつのみやとの農機事業一体化に向けて
第45回とちぎ和牛枝肉共励会を
開催しました!

令和4年産栃木冬春トマト目揃え会を
開催しました!

- 新入職員の紹介
- お知らせ
かつ盛でとちぎゆめポークを食べよう!
- 簡単レシピ
『チャーシューとクリームチーズのおつまみポテトサラダ』
- 子牛市場情報
- JAタウンからのお知らせ
- 行事予定
- 編集後記

令和4年度事業計画 栃木県本部 部門別具体策

※金額は令和4年度計画、カッコ内は前年計画比 ※生活事業は本所との事業一体化により令和4年度から管理部に移管
※赤字は「『農林水産業・地域の活力創造プラン』にかかる本会対応具体策」および「創造的自己改革重点メニュー」に関する取り組み項目、重点取り組み事項

営農販売企画部

10億円（95%）

- ①県内外での販売パートナーへの栃木県産農畜産物の総合的な提案や、E C事業を活用した食農バリューチェーンの強化
- ②輸出先の需要に応じて品目を選定した持続可能な輸出事業の取り組み
- ③冷凍野菜事業の販売力・製造基盤の強化
- ④業務用向け園芸品目の生産振興による生産者手取りの最大化
- ⑤新規就農者支援・労働力確保策の実践による農業生産基盤の維持・拡大
- ⑥水田をフル活用した土地利用型野菜の生産拡大と新規販路開拓

米麦部

277億円（93%）

- ①令和4年度産米生産に係る基本方針に基づく主食用米から非主食用米等への作付転換と需要を踏まえたJ Aグループ栃木の集荷確保
- ②販売力強化・流通コスト縮減による生産者手取りの最大化
- ③J Aグループ栃木のとちぎ米認知度向上・消費拡大の取り組み拡充による家庭用精米のシェア拡大
- ④検査員の計画的な育成と検査技術の高位平準化
- ⑤麦の需要に応じた生産誘導による銘柄間ミスマッチの縮小と品種別の品質向上の取り組み
- ⑥国・県等の事業を活用した大豆生産面積拡大と単収向上に向けた取り組み拡充

パールライス部

84億円（83%）

- ①産地卸機能を発揮した実需の要求品質実現によるとちぎ米販売拡大
- ②実需・消費者ニーズを捉えた取引の充実と安定化
- ③精米工場への純バラ荷受け拡大による環境負荷低減と生産者・J Aの手取り増大
- ④特定米穀の確実な集荷と安定販売による取扱拡大
- ⑤受託とう精拡大や品質拡充・業務効率化による精米工場の収支確立

園芸部

557億円（103%）

- ①販売先への安定供給・売り場確保と契約販売の拡大による生産者手取りの最大化
- ②重点市場・仲卸と連携した販路の開拓と拡大
- ③青果物広域集出荷センター稼働に向けた集荷・販売体制の構築
- ④生産基盤の維持・拡大と生産振興の取り組み強化
- ⑤園芸資材の低コスト・省力・環境配慮対応への取り組み強化
- ⑥種苗センターによる優良種苗の取扱拡大

生産資材部

160億円（108%）

- ①J Aと一体となった未利用・低利用の推進強化による事業の拡大
- ②B B肥料の取扱拡大や集中購買による肥料コスト低減
- ③担い手直送規格農薬や豆粒剤等の取扱拡大による農薬コスト低減
- ④I C T搭載農業機械の普及による省力化・低コスト化
- ⑤農機事業一体運営の広域化による農機事業基盤の維持とサービス向上
- ⑥共同購入トラクター・重点推奨型式農機・中古農機の取扱拡大によるトータル生産コストの低減
- ⑦農機センター職員の修理・整備技術力向上のための人材育成

畜産部

325億円（109%）

- ①県産銘柄牛の認知度向上による販売力強化
- ②相対有利販売による生産者手取りの向上
- ③とちぎ食肉センターを起点とした豚の集荷拡大と輸出等の生販一体事業の構築
- ④部分肉・包装肉事業の安定化
- ⑤牛特定疾病清浄化に向けた対策の実施
- ⑥受精卵供給推進や企業畜産集荷拡大など、とちぎ和牛の生産基盤確立に向けた取り組みの強化

管理部（生活含む）

102億円（109%）

<管 理>

- ①内部統制システムの適正運用によるコンプライアンス態勢の維持・強化
- ②2030年のめざす姿の実現に向けた事業戦略の着実な実践管理
- ③J Aの経営基盤確立・強化に向けた実践メニューの取り組み支援
- ④全農自己改革の着実な実践および成果等の情報発信
- ⑤総労働時間の削減と時間外労働管理の徹底
- ⑥県域物流の安定稼働に向けた体制・拠点整備
- ⑦地域に適した農業施設等産地インフラの整備、再編の支援

<生活事業>

- ①利用者拡大のための共同購入および県域戸配の新たな発注方法の確立と「J Aくらしの宅配便」の認知度向上
- ②本所との事業一体化に伴う新たな企画の導入による組織購買事業および食料事業の再構築
- ③食材センターの大規模再編等による宅配効率の向上と宅配コストの削減による収支改善
- ④商品ラインナップの拡充等によるJ A購買店舗・直売所のライフライン機能の充実

各種キャンペーンで 県産農畜産物をPRしました！

春のとちぎ米キャンペーン

本会米麦部は、4月1日(金)から7月8日(金)までの期間「春のとちぎ米キャンペーン」を実施しています。

本キャンペーンは、(一財)日本穀物検定協会による令和3年産米の食味ランキングにおいて栃木県のコシヒカリ(県北地区)が特A評価を獲得したことを記念したものです。

栃木県産コシヒカリ「とちほのか」をはじめとし「なすひかり」「とちぎの星」「あさひの夢」等のとちぎ米が対象となっています。引き続き、たくさんのご応募をお待ちしております！



春のいちごでニコニコ(2525)キャンペーン

本会園芸部は、多くの方々に「栃木のいちご」を食べて、ニコニコ(2525)笑顔になっていただきたい！という想いから、4月8日(金)から30日(土)までの期間、栃木県産の「とちあいか」「とちおとめ」「スカイベリー」を購入して応募できる「春のいちごでニコニコ(2525)キャンペーン」を実施しました。

抽選で2種類の豪華賞品が当たる本キャンペーンには、たくさんの方々からご応募をいただき、「栃木のいちご」を更にPRすることができました。

厳しい社会情勢が続きますが、栃木のいちごで多くの方々に笑顔になっていただけるPR活動を今後も行ってまいります！

「とちぎ和牛」プレゼントキャンペーン

JAグループ栃木和牛販促委員会・JAグループ栃木交雑種販促委員会(事務局：本会畜産部)は、4月18日(月)から22日(金)までの期間『「とちぎ和牛」・「とちぎ霧降高原牛・日光高原牛」看板広告設置記念 LINEプレゼントキャンペーン』を実施しました。

本キャンペーンは、JR宇都宮駅東口のビル屋上に、既存の「とちぎ霧降高原牛・日光高原牛」の看板に加えて「とちぎ和牛」の看板を新たに設置したことを記念したもので、本会公式LINEアカウントを活用し、「とちぎ和牛」を抽選で20名様にプレゼントしました。

今後も、県産ブランド牛の魅力発信に力を入れてまいります！



「とちぎ和牛」看板



「とちぎ霧降高原牛・日光高原牛」看板

JAうつのみやとの農機事業一体化に向けて

本会は4月15日、栃木県JAビルにて、JAうつのみやとの農機事業一体運営の調印式を執り行い、JAうつのみやの横松組合長と本会池田県本部長が「農機事業経営受委託契約書」に調印しました。農機事業の一体運営は県内で6例目となります。

お互いの経営資源を集約し、本会が販売から保守・点検まで一括して運営することにより組合員へのサービス向上を目指します。

JAうつのみやの横松組合長は「農機需要の縮減が予想される中、経営資源を効率活用することで組合員サービスの更なる向上を目指す」と話しました。

また、池田県本部長は「多くの組合員にご利用いただける農機センターが実現できると確信している。皆様の期待に応えられるよう、職員一丸となって準備を進める」と話しました。

今年の9月1日にJA全農とちぎ「うつのみや広域農機センター」を開所し、一体運営を開始する予定です。



第45回とちぎ和牛枝肉共励会を開催しました！

本会畜産部は3月10日、東京都中央卸売市場食肉市場にて「第45回とちぎ和牛枝肉共励会」を開催しました。県内各JAから計66頭のとちぎ和牛が出品され、それぞれの肉質を競い合いました。審査の結果、JAなす南の磯野均さんが出品したとちぎ和牛が最優秀賞に輝きました！磯野さんが出品したとちぎ和牛は枝肉重量638kg、格付けA5でBMS12となりました。

今後も産地一体となり、栃木県産銘柄牛の更なるブランド力向上につとめてまいります。

受賞者は以下の通り。(敬称略)

	受賞者	管内 JA
最優秀賞	磯野 均	JAなす南
優秀賞1席	谷田部 明	JAかみつが
優秀賞2席	菊地 和彦	JAなすの
優秀賞3席	青木 正	JAかみつが
優良賞1席	佐藤 和徳	JAなすの
優良賞	磯 博樹	JAなすの
優良賞	桑原 要	JAなすの
優良賞	(株)シノザキ牧場	JAうつのみや
優良賞	松本 昭二	JAおやま
優良賞	黒田 庄一	JA佐野

令和4年産栃木冬春トマト目揃え会を開催しました！

本会園芸部は4月5日、「令和4年産栃木冬春トマト第3回統一目揃え会」を開催し、各産地JAの営農担当者、市場関係者らおよそ50名が出席しました。

出荷規格や申し合わせ事項の確認のほか、現物を用いての目揃えを行いました。

荒井園芸部長は「生産者の皆様にとっては厳しい状況が続いている。県本部として消費喚起を進めつつ、今後も販売協力市場の皆様と連携を取りながら売り場確保に努めたい」と挨拶をしました。



新入職員の紹介

4月1日付でJA全農とちぎに入会した11名のフレッシュな職員です。
暖かいご指導・ご支援よろしくお願いします。

- ①所属部署 ②趣味・特技 ③好きな言葉
④学生時代に組み込んでいたこと ⑤仕事への意気込み！



海老原秀我
(えびはら しゅうが)

- ①パールライス部 パールライス販売課
②サッカー、サウナ
サッカーは毎週練習しています。サウナは週2回程行きます。
③正解を選ぶのではなく、選んだものを正解にする
④ユニクロで4年間アルバイトしていました。厳しいこともありましたが、アルバイトを通して経験し学んだこと、信頼できる友人や先輩、後輩ができたことはとても大きな財産です。
⑤まず目の前にある業務を早く正確にこなし、日々努力することを忘れずに精進していきたいと思っています。精一杯頑張りますのでご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



金田 梨奈
(かねだ りな)

- ①営農販売企画部 担い手支援課
②旅行・岩盤浴
③報恩謝徳
④学生時代はアメフト部に所属し、マネージャーをしていました。コロナ禍前までの活動ではありましたが、試合や合宿、練習に励んだ日々は有意義な時間でした。また、ユニクロとマクドナルドのアルバイトで一緒に働く方々やお客様から沢山のことを学ばせていただきました。
⑤関わる方々との繋がりを大切に、仕事に取り組んでいきたいと思っています。まだまだ未熟な身ではありますが、皆さんのお力になれるよう努力して参りますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



高山 隆輔
(たかやま りゅうすけ)

- ①米麦部 農産課
②野球観戦 温泉 カラオケ
③笑う門には福来る
④まちづくりのゼミに所属し、空き家のリノベーションをしていました。
⑤多くの人と積極的にコミュニケーションをとり、自己成長のために日々100%の力で業務に取り組めます。



荷見 柊平
(はすみ しゅうへい)

- ①生産資材部 肥料農薬課
②食事、睡眠
③絶対評価
④学生時代は人とのつながりを重視し、新型コロナウイルス感染症の蔓延によって制限はありましたが、同期の友人や研究室の教授と交流を深めました。
⑤精一杯努めさせていただきますが、いたらない点が多くあると考えます。挨拶などできることから全力で行い、疑問に感じたことや、わからないことは何でも質問して、業務に取り組みたいです。指示通りに業務に取り組むの理解することで、栃木・日本の農業の発展に貢献できればと思います。



山崎 周
(やまざき あまね)

- ①園芸部 流通対策課
②旅行、ランニング
③弘法筆を選ばず
④大学時代はアイスホッケー部に所属し、全国大会出場という貴重な経験もさせていただきました。また、様々な方と知り合え、充実した時間を過ごせました。
⑤いち早く仕事に慣れ先輩方に追いつけるよう、全力で取り組みたいと思います。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



生澤 愛
(いけざわ あい)

- ①園芸部 園芸資材課
②登山、旅行
③やらぬ後悔よりやる後悔
④コロナ前は海外旅行でタイとバリ島へ行き、異なる文化に触れることで自身の価値観が広がりました。また、卒業研究では牛の生殖機能に関する研究に取り組み、学会発表を行ったことが大きな経験です。
⑤いち早く仕事を覚え、信頼される職員を目指します。精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



大野 佑太
(おおの ゆうた)

- ①畜産部 畜産生産課
②ドライブ ランニング
③継続は力なり
④学生時代は陸上競技部に所属し、400mを専門としていました。うれしかったことも辛かったことも私にとっては大切な経験になりました。
⑤失敗を恐れず積極的に仕事に取り組んでいきたいと思っています。



今野 智大
(こんの とむひろ)

- ①生産資材部 肥料農薬推進課
②旅行、ラテアート
③一期一会
④ファッションショーを学生が主体となって企画、運営する学生団体に所属し、イベントに関する広報活動に力を入れて取り組んできました。また、カフェのアルバイトをしていた時には人とのコミュニケーションを意識しながら過ごしてきました。
⑤いろんな経験を交えながら多くのことを自分なりに理解して学んでいき、どんなことにも全力で取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



田中 美宇
(たなか みう)

- ①管理部 企画管理課
②ゆっくりすること、旅行、ゲーム
③平和
④地域活性化のゼミの一環として、農家さんにご協力頂き、村の農産物をPRするためのスイーツ開発をした経験があります。また、鉄道会社と連携してツアーの企画等も行いました。
⑤皆様に信頼される人間になれるよう、真面目に誠実に努力し、成長していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



谷田部裕紀
(やたべ ゆうき)

- ①園芸部 広域集出荷施設課
②旅行、ソフトボール、野球観戦
③有終の美
④日本各地へ旅行に行くこと、学習塾と餃子屋でのアルバイト
⑤先輩方の仕事をよく観察して、いいところをどんどん吸収していこうと思います。



渡邊 紗希
(わたなべ さき)

- ①米麦部 米麦総合課
②旅行、映画鑑賞
③人生は1度きり。だから思いっきり楽しむべき。
④旅行が好きでアルバイトで貯めたお金で、オーストラリアやイタリアなど5か国ほど訪れました。おすめの国などがあれば教えていただきたいです。
⑤一日でも早く、スムーズかつ正確に業務を行えるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

かつ盛でとちぎゆめポークを食べよう！

本会畜産部は、5月1日(日)～31日(火)までの期間、宇都宮市内にお店を構えるかつ盛とタイアップし、「とちぎゆめポーク」のキャンペーンを実施します！

令和4年4月より、本会の誇るブランド豚である「とちぎゆめポーク」が、かつ盛のグランドメニューに採用となりました。一層の消費拡大を図ることを目的とし、当キャンペーンを実施します。

たくさんのご応募お待ちしております！

実施期間

令和4年5月1日(日)～5月31日(火)

対象店舗

①かつ盛本店

宇都宮市下平出町2370-1 (TEL:028-683-3100)

②かつ盛不動前店

宇都宮市西原町186-1 (TEL:028-908-0777)

対象メニュー

とちぎゆめポークを使用したメニュー

応募方法

対象メニューをご注文されたお客様に応募はがきを配布します。

ご希望の賞と必要事項をご記入の上、会計時にレジ横の応募箱に投函をお願いします。

賞品

S賞・・・とちぎゆめポーク(1kg)×5名様

A賞・・・栃乃プレミア(5kg)×10名様

B賞・・・とちおとめチーズケーキバー 冷凍(10本入)×10名様



チャーシューとクリームチーズのおつまみポテトサラダ

(アドバイス表2021年5月基本コースP.33)



【材料】(2～3人分)

チャーシュー	100g
じゃがいも	2個
きゅうり(斜め薄切り)	1/2本
玉ねぎ(薄切り)	1/2個
黒こしょう	少々
① 酢	小さじ1
② 塩・こしょう	少々
ゆで卵(粗みじん切り)	1個
③ マヨネーズ	大さじ2～3
④ クリームチーズ(常温に戻す)	40g
⑤ 粒マスタード	小さじ1

■作り方■

- チャーシューは1cmの角切りにする。じゃがいもは皮を剥き適当な大きさに切って茹で、ボウルに移し熱いうちにマッシャー等を使って潰し①で下味を付ける。
- きゅうりは塩(分量外)を少々振って少し置く。玉ねぎは水にさらす。それぞれの水気を絞って、チャーシューと一緒に①のボウルに入れる。
- ②に④を入れて全体を和え、器に盛り付け黒こしょうを振る。

JAふれあい食材クッキングアドバイス表2021年5月号基本コース掲載のレシピです。

ふれあい食材についてはこちらから！



生活総合課 管理栄養士
高橋雲世さん

じゃがいもに豊富に含まれるビタミンCは、肌作りに必要不可欠なコラーゲンの生成をサポートし、抗酸化作用もあり、老化防止や免疫力アップ、美肌効果が期待できます。

ポイント!!

子牛市場情報

令和4年度 4月矢板家畜市場成績書



	性別	上場頭数	成立頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重(日令)	単価(kg)	前回比
1日	雌	174	170	2,213,200	234,300	697,568	288(290)	2,415	-11,615
	雄	—	—	—	—	—	—	—	—
	去勢	235	234	1,218,800	168,300	832,751	322(290)	2,579	-23,397
	合計	409	404	2,213,200	168,300	775,867	308(290)	2,514	-15,652
2日	雌	186	185	1,104,400	347,600	676,131	296(299)	2,283	-30,699
	雄	—	—	—	—	—	—	—	—
	去勢	215	215	1,146,200	305,800	791,094	328(293)	2,410	-60,385
	合計	401	400	1,146,200	305,800	737,924	313(296)	2,354	-46,167
4月期合計	雌	360	355	2,213,200	234,300	686,396	292(295)	2,345	-21,568
	雄	—	—	—	—	—	—	—	—
	去勢	450	449	1,218,800	168,300	812,804	325(291)	2,497	-41,048
	合計	810	804	2,213,200	168,300	756,990	310(293)	2,434	-30,787
概況	4月の矢板家畜市場は、810頭上場にて804頭が成立し、前年同月比74頭増となりました。平均価格は対前月比雌21,568円安、去勢41,048円安となりました。 雌・去勢共に上下価格差のある取引で、前月に比べ値を下げた展開となりました。 購買者数 1日目：157人 2日目：143人								

○次回開催/2022年5月11日～12日 出場予定:各350頭(2022年6月の開催は、1日・2日です。)

JA全農とちぎ



とちぎ新鮮倉庫からのお知らせ

季節商品のご紹介 さつき餃子



栃木県が全国に誇る“宇都宮餃子”！皮は栃木県産小麦「ゆめかおり」、豚肉は本会の誇るブランド豚「とちぎゆめポーク」を使用しております。素材にこだわった餃子をご賞味あれ♪
他にも厳選した『とちぎの味』を取り揃えております♪



とちぎ新鮮倉庫 検索



5月の行事

- 8日(日) 母の日
- 11日(水) 県本部運営委員会
- 11日(水) 矢板家畜市場 畜産部
- 12日(木) 矢板家畜市場 畜産部
- 15日(日) 全農杯全日本卓球選手権大会 (ホープス・カブ・バンビの部) 栃木県大会

編集後記

皆様はじめまして！
エリさんから引き継ぎまして、5月号より全農とちぎ通信を担当させていただくことになりましたミウです。
新年度が始まって1か月が経ちましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？私は新しい環境に慣れるため、日々奮闘しております。早くてもう5月になりました。今年も春は一瞬でしたね…。
栃木県の農畜産物の魅力を発信しつつ、皆様に楽しんでいただける広報誌を目指してまいります。来月号からどうぞよろしくお願いします！
(ミウ)



とちぎゆめポーク
対象商品を
召し上がっていただいた方

チャンス!

2022 5/31まで

合計25名様に
豪華賞品が当たる!
とちぎゆめポーク
キャンペーン

S賞



とちぎゆめポーク(1kg)

5名様

A賞



©栃木県 とちまるくん



栃乃プレミア(5kg)

10名様

B賞



とちおとめチーズケーキバー

10名様



JAグループ栃木 / JA全農とちぎ



この印刷物は環境にやさしい植物油
インクと再生紙を使用しています。



私たち全農グループは、生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的取り組みます。